



福山民報社
福山市津之郷町
津之郷 970-1
TEL084-952-2662
FAX084-952-2660

「福山駅北口を守る会」が署名活動

市の再整備に「待った！」

16日、「福山駅北口広場を守る会」は、福山市による福山駅周辺の再整備計画の見直しを求める署名活動を、福山駅前で行いました。

みよし剛史市議も含め、同会のメンバー10名が参加しました。



マイクで署名を呼び掛けるみよし市議

同会は、2020年、市所有の北口広場と駅南口のJR所有地を交換し、JRが駅北口広場に6階建てのホテルを建築する計画に反対して結成されました。



通行中の多くの市民が署名に応じる

JRが計画を断念したため休会していましたが、昨年11月、福山駅前広場を全面広場化し、2階建てのバスターミナルを北口広場に建設する計画が報じられたことにより活動を再開しました。

2月には福山市に対して公開質問状を提出し、路線バスの交通事故や渋滞への懸念が住民に広がっていることを指摘しています。

同会は今秋の提出を目標に署名活動を継続します。

5月臨時議会報告

みよし市議が所信表明

市民に開かれた議会実現を

13日、福山市議会臨時議会が開かれ、副議長選挙が行われました。

日本共産党福山市議団からみよし剛史市議、最大会派である水曜会から連石武則市議が立候補しました。

みよし市議は所信表明において、①定例会と委員会のライブ配信、②7日前までの議会資料配布、③ワークショップ

プやオンラインでの議会報告会、④議会でのハラスメント

防止の推進を訴えました。

議長職の独占体制
中立公平な運営を

投票の結果は、連石市議33票、みよし市議4票、無効票1票で、最大会派による議長職の独占体制となりましたが、オール与党の議会ですべて主要会派全員の信任を得られませんでした。

議会運営の公平性・透明性が独占体制の下で確保されるのか、新たな副議長には重い職責が求められます。

このたび副議長選挙に立候補いたしました、三好剛史です。立候補にあたり所信を申し上げます。

引き続き人口減少や担い手不足、物価高などの諸課題や、今後のトランプ関税による不安や影響も含め、暮らしや地域経済を守る手立ての具体化が市民から求められております。

福山市議会基本条例では、地方分権の進展、地方公共団体の自己決定権の拡大において、議会による市政の監視及び評価、政策立案及び政策提言の機能が求められていることが提起されているように、まさにその役割を果たすことが重要です。

私は、議長を補佐し、公平公正な議会運営に努めつつ、市民福祉の向上と市政の発展に資する議会機能の強化に尽力いたします。特に、議会議論の活性化、市民への発信、市民意思の聴取を努力し、その上で、以下の4点を提案いたします。

まず第1に、市民に身近な市議会とするため、議会だよりの紙面を増やし、第2質問についても掲載できるよう改善します。議会中継は定例会と委員会のライブ配信を検討します。

第2に、議員への委員会資料の配付を委員会の開催の7日前までに行うよう改善し、議論が活発に行われるよう力を尽くします。

第3に、市民との双方向の意見交換を重視し、議会報告会内でのワークショップやオンラインでの開催等を検討します。

第4に、政治分野における男女共同参画を進めるとともに、議会における育児支援の取組など環境整備に積極的に取り組んでまいります。また、現在策定が進められている「福山市議会ハラスメント防止に関する指針」を念頭に、健全な議会活動の確保に努めます。

以上、皆様のご賛同をいただきますようお願いをいたしまして、私の所信表明とさせていただきます。ご清聴ありがとうございます。

みよし剛史市議の副議長選挙所信表明全文

2024年度

政務活動費 収支報告

科 目	金 額
1 調査研究費	0
2 研修費	37万3,470円
3 資料作成費	0
4 資料購入費	38万29円
5 広報費	104万9,940円
6 広聴費	0
7 要請・陳情活動費	0
8 会議費	0
9 人件費	0
10 事務所費	8万6,352円
合 計	188万9,791円

日本共産党福山市議団の2024年度政務活動費の収支をご報告します。

2024年4月に改選があったため、5月からの11か月分で、2名に合計286万円が交付されました。

おもに、「研修費」は東京都千代田区や横浜市で開催された行政課題についての研修会参加費、「資料購入費」は調査・研究のための専門書や新聞などの購読料、「広報費」は市議会だよりの印刷代、「事務所費」は文房具やコピー用紙の購入などに使用しました。

合計188万9791円を支出し、97万209円を返還しました。

収支報告書等の写しは、市役所3階の市政情報室や、市議会ホームページで閲覧できます。

日本共産党福山市議団の2024年度政務活動費の収支をご報告します。

2024年4月に改選があったため、5月からの11か月分で、2名に合計286万円が交付されました。

おもに、「研修費」は東京都千代田区や横浜市で開催された行政課題についての研修会参加費、「資料購入費」は調査・研究のための専門書や新聞などの購読料、「広報費」は市議会だよりの印刷代、「事務所費」は文房具やコピー用紙の購入などに使用しました。

合計188万9791円を支出し、97万209円を返還しました。

収支報告書等の写しは、市役所3階の市政情報室や、市議会ホームページで閲覧できます。